



「リケジョ(理系女子)」のススメ

男女共同参画通信

March.2013
©Kyoto City

Vol. 33

平成24年度工学部専攻の女子人数(全国工学部専攻分野の男女別人数の推移)

45,724



京都市男女共同参画センター
ウイングス京都からのお知らせ



図書情報室の御案内

ウイングス京都図書情報室は、男女共同参画社会の実現を応援する図書室で、どなたでも気軽に御利用いただけます。

図書、雑誌、ビデオ、DVD、コミック、行政資料、ミニコミなどの資料の閲覧、貸出、リファレンスサービスなど、あなたの情報をサポートします。絵本、児童書コーナーもあります。

※本を借りるには、住所・氏名を確認できるもの(運転免許証・健康保険証など)をカウンターにお持ちください。利用者カードを発行します。(京都市内に在住、在勤、在学の方)

利用時間 ◆平日 10:30~20:30 ◆日・祝日 10:30~17:00(水曜日、年末年始、特別整理期間は休室)

お問合せ 図書情報室 ☎075-212-0606

◇理科って楽しい!ブックリスト

ウイングス京都図書情報室では、科学と女性にまつわる本もたくさん御用意しています。その一部を御紹介します。

◆理系女子達の進路や日常



「理系に行こう!」
—女子中高生のための理系案内—
都河明子著 54/ツ



「科学を選んだ女性たち」
W.A. スピックス・松本和子監修
54/カ



「科学者たちの奇妙な日常」
松本祥子著
54/マ

◆理系女子のバイオニア



「猿橋勝子という生き方」
米沢富美子著
02/ヨ



「理系の扉を開いた日本の女性たち」
西條俊美著
02/サ



「男装の科学者たち」
マーガレット・アーク著
02/ア

<発行>

京都市文化市民局 共同参画社会推進部男女共同参画推進課
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺町 488
TEL : 075-222-3091 FAX : 075-222-3223
http://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/soshiki/6-1-2-0-0_1.html

<企画・編集>

公益財団法人京都市男女共同参画推進協会
〒604-8147 京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262
TEL : 075-212-7490 FAX : 075-212-7460
<http://www.wings-kyoto.jp>



「リケジョ(理系女子)」のススメ

最近、注目されつつある理系の女子。世の中では、リケジョという略語で親しまれ、耳にしたことがある方も多いのではないだろうか。各地の大学では、優秀な理系女子の人材確保・育成につなげるための取組も増えています。例えば東北大学では、「サイエンス・エンジェル」と命名された理系の女子大学院生たちが、女性研究者のロールモデルとして小中高校を訪問するなどの活動を継続して行っています。

しかし、裏を返せば、あえて「理系の女子」と呼ばなければならないほど、まだまだこの分野での女性の存在は希少だということ。確かにロールモデルもまだ少数ですし、女子学生に向けて進学に係る細やかな情報が不足していることも遠因でしょう。

文部科学省の発表する「学校基本調査」で、工学部の男女別学生の人数の推移を追ってみても、平成24年では、全国で男子学生は344,808人いるのに対し、女子学生はわずかに45,724人と、男子学生の13%しか存在していません。また過去の数値を眺めても、この状態に大きな変化はあ

りません。なぜこのような結果になっているのでしょうか。例えば、『数学や科学など、理系分野に強いのは昔から男性と決まっているから』…だと、あなたは思われていませんか？ほんとうに、女性には理系は向かない分野なのでしょうか？

実は、小中学生を対象にした国際学力調査では、理数系の成績に男女間の差はほとんどありません。しかし、本格的に進路を決める頃になると、理系を選択する男女の人数格差はひらき、「男の世界」となってしまう。そして就職に至るまで、この格差は縮まらないのです。幼い頃、理科が得意だった女の子たちは、成長して大人になったとき、どこへ行ってしまったのでしょうか。そのひとつの理由として、進路選択の際に、「女の子は理系より文系が向いている」「女の子が理系を学んで、この先どうするの?」そんな親や学校の先生から発信されるメッセージに敏感に感じ取っていることが挙げられます。自分自身も、理系が得意なんて女らしくないと思いつみ、世間で言われる「男性社会」、理系へ

進むことを選ばない女の子がたくさんいることは、大きな可能性を摘み取っているようでとても残念なことですね。

本来、この分野に男女の差はありません。実際に、優秀な女性研究者や女性技術者の存在が、性別と理系分野は関係ないという事実を物語っています。日本は、先進国の中でも女性研究者が群を抜いて少ないのが現状ですが、国はこの状況を憂慮し、女子中高生の理系への進学を促す取組について、補助金を出して後押ししています。女性の登用において世界の中で後れを取っている日本にとり、理系をはじめ、あらゆる分野で女性が活躍することは、ひいては経済の活性化にもつながります。

今、就職の場面を見ていると、企業側では、商品開発において今までの男性研究員にはなかった新しい発想を期待して、理系女子の採用に力を入れるなどの例が見られるようになりました。2012年8月現在のデータでは、就職を希望する大学4回生の理系女子の就職内定率は、文系男子や文系女子の内定率を上回っています(リクルート調べ)。

「理科が大好きな女の子」が、やがて「リケジョ」の道を選択できる社会でありたい。女性・男性に関係なく、理系分野でも本来の実力を発揮できる社会に向け、まずは私たち大人が子どもへのエールを最大限に送れるように、性別による向き不向きがあるという思い込みを改めるところから始めませんか。進路選択の段階で大切な未来を諦めてしまわないように、子どもたちの夢をバックアップしてあげたいですね。

45,724人

平成24年度工学部専攻の女子人数

(全国工学部専攻分野の男女別人数の推移)文部科学省「学校基本調査」より

